

スタジオアルタが、この夏世界に贈る 最先端「ノンバーバル」エンターテインメント！ “日本のブロードウェイ”有楽町に「オルタナティブシアター」オープン

株式会社スタジオアルタ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:田沼和俊)は、劇場運営事業に参入、2017年の夏、東京・有楽町センタービル(有楽町マリオン)内に、グローバルな観客に向けた「ノンバーバル」を特長とする最先端エンターテインメント劇場「オルタナティブシアター」をオープンします。「オルタナティブ」とは、社名の由来である「ALTERNATIVE」。既存のものにとられないという言葉 を 体現しています。

■国境・言葉の壁を超え、世界中の人が楽しめる！ 日本最高のエンターテインメント劇場

ターゲット顧客は、例えば、訪日の目的のひとつに「日本文化のコト消費」を持つような、文化に関心の高いグローバルな層です。そんな方々にもご満足していただける空間をめざし、演目はもちろん、お客さまの入場から退場までを「おもてなし」。グローバルな「オトナの遊び場」となる、新感覚なスペースを演出。ワクワク感を「おみやげ」にしていた

**Alternative
Theatre** Produced
by STUDIO ALTA
オルタナティブシアター

だけけるようなエンターテインメント・シアターです。立地は、周辺が古くから映画・演劇などエンターテインメントの拠点である、「日本のブロードウェイ」有楽町です。訪日観光客が多い銀座エリアに隣接しており、グローバルに楽しめるエンターテインメント施設のニーズに対応します。

■パフォーミングアーツで表現する「ノンバーバル(非言語)な音楽劇」を上演！

こけらおとしとなる公演は、どんな人が観ても楽しめるように、言葉にとられず、パフォーミングアーツで表現する音楽劇。劇場独自のワイヤーアクションの設備などを取り入れ、かつ日本文化のクオリティの高さを感じていただける演目を制作中です。海外からの方々をはじめ、国内のお客さまにも日本文化の良さを再発見していただけるような、新感覚で迫力あふれるエンターテインメント・コンテンツをご提供します。

なお、初演のキャスト(ダンサー)などのオーディションを開催。プロアマチュアを問わず募集いたします。



上演イメージ(実際の演目とは異なる可能性があります。)

訪日観光客数の増大に伴う「コト消費」需要を見込み、この「オルタナティブシアター」から、グローバルな人々に向け、東京のハイクラスなエンターテインメントを発信してまいります。

株式会社スタジオアルタは、これまでも番組制作事業で海外向けコンテンツを制作し、訪日観光客が多く集まる新宿でアルタビジョンを運用してきました。これらの業務形態に、あらたに世界中の人に向けたエンターテインメント・ビジネスおよびメディア事業を加え、さらなる「顧客接点の拡充と充実」を図ります。

■事業概要

<オルタナティブシアター概要>

名称:「オルタナティブシアター(Alternative Theatre)」

所在地:東京都千代田区有楽町2丁目5番1号 有楽町センタービル(有楽町マリオン)7F

延べ床面積:約 1,098 m²(約 332 坪)

開業:2017年7月7日(予定)

席数:462席(立ち見52席を含む)

目標:初年度14万人(2017年7月~2018年3月)、2018年度20万人(2018年4月~2019年3月)

入場料:未定

<株式会社スタジオアルタ概要>

・事業内容: コマーシャル、アルタビジョン CM 放映クライアント募集、番組制作、映画、演劇、演芸、ファッションショー、パーティー等の企画制作、興業並びに販売、インターネット、ホームページ企画運営、広告代理業

・所在地:東京都新宿区新宿3丁目24番3号

・事務所:東京都中央区日本橋室町1丁目9番15号 千切屋ビル9F

・代表者:代表取締役社長・田沼和俊

・資本:1億円(株式会社三越伊勢丹95%)

・公式ホームページ:<https://www.studio-alta.co.jp/>